

ワークショップ

「ふつうの家」

「うちはふつうの家だから・・・」「ふつうの家ではこうするものだよ」「もっとふつうの家に生まれたかった」—そんなセリフを思わず口にしたことはありませんか？普段、なんとなく思い描いているけれど、実はどこにも存在しないかもしれない「ふつうの家」。演劇の手法を用いたこのワークショップでは、「家族写真」と「食卓」の場面を演じ、参加者同士のディスカッションを深めながら、「ふつうの家」のすがたに迫ります。

◇日時 2022年12月23日（金）10:30～15:00（※お昼休憩あり）

◇講師 松井 沙都子（美術作家）

◇助手 neco（演出家、劇団三毛猫座主宰）

◇コーディネーター 松山 聖央（生活美学研究所助手）

◇場所 武庫川女子大学 学術研究交流館 IR

◇参加費無料

◇主催 武庫川女子大学生生活美学研究所

◇助成 2021年度トヨタ財団研究助成

【講師略歴】

美術作家。1981年兵庫県生まれ、大阪府育ち。2006年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了。2017年博士（美術）（京都市立芸術大学）。不在の空間を生み出す構造について研究し、インスタレーションを中心に作品を展開。近年は現代の日本の家をモチーフに、日本の住宅の質感を纏った作品制作に取り組む。

